

みんなとともに笑顔いっぱい — 創立百周年 その先の未来へ みんなとともにスマイルミッション —



みんなとともに



日曜日に行われた「全国小学生陸上競技交流大会 東北地区予選会」において、9名の選手が県大会への切符を手に入れました。「陸上 清明」の伝統は、今年度も続いています。

さて、6月9日(日)は「すすかけ杯球技大会」、23日(日)は「市PTA親善ソフトボール大会」です。「カッコイイ」お父さん、お母さん方の姿を期待しています。(ケガをしないように…)



「いまここ学習室」2日間の試行

6月3日(月)4日(火)の2日間、2年生の希望者を対象に、「いまここ学習室」の活動を試行しました。1日目は学童クラブの子どもたちに限定しての6名の参加、2日目は14名の参加でした。実際にやってみると、いくつか見えてくるがありました。

【やってみての感想】

<p>○ “あれこれ” と、つい指導をしたくなってしまうが、子どもは「意図しない指導」をされると「意欲が減退してしまう」ようだ。</p>	<p>◇ あくまで「自主的に学習をする場」である。分からないときや不安なときに「自ら聞いて解決する」という姿勢を大切にしたい。</p>
<p>○ 個別に音読を聞いたり、カードでの計算を確認したりしていると、「待っている子ども」が出てしまう。</p>	<p>◇ 個別指導は、例えば2ページ分を確認するなど「部分的な指導」に留め、「多くの子どもに対応」できるようにする。</p>
<p>○ 「参加の意欲度」に個人差が見られる。すぐに集中できる子と、時間のかかる子がいる。静かな環境を保つことが大切である。</p>	<p>◇ 参加することの「励み」になるような仕組みが必要になる。例えば「10分×学年」の学習をしたらシールが溜まるなども考えられる。</p>

※ 現在のところ14席しかないなので、対象学年を増やすと「予約制」を取り入れるようになります。学生ボランティア(校長も)が支援していきますが、多くの方に支援していただけるとありがたいです。



学校保健委員会

6月6日(木)に、佐藤睦子学校医、穴戸計一学校歯科医を迎え、学校保健委員会を開催しました。

【年間協議テーマ】

「自分の健康を自分で守るために」

◎重点事項

「よくかんで食べよう」

参加していただいた保護者の皆様に心より感謝いたします。



【校長のつぶやき】 その15 「“脳”を意識する」

専門ではないので違うかもしれないが……。空間には見えない電波が無数に飛び交っている。テレビの電波、ラジオの電波、無線の電波、そして「スマホ」の電波。それらの電波は、子どもたちの「脳」を刺激していく。

大人は何とか対応しているが、子どもの長時間のスマホ使用や、Wi-Fiを使用しての長時間のゲームなどは、子どもたちの「脳」にとっては「影響が大きすぎる」と考えるのは、考えすぎであろうか。

子どもたちの「脳」は、今、急速に成長している。使えば使うほど「脳」は成長していく。ならば、学校教育の中で「考える」ことを大切に、「よい刺激」をどんどん与えていきたい。そして、「脳」を鍛えるために「学びの習慣づくり」を推進していきたい。普段意識しない「脳」を意識することも大切だろうと、最近考えている。